
玉野市 子どもの生活実態に関する調査 (小中学生・保護者)

－ フリーアンサー取りまとめ結果 －

令和7（2025）年9月
岡山県 玉野市

～ 目 次 ～

【1】保護者	1
1 教育・保育に関する意見・要望	1
2 子どもの居場所、体験や学び等の場・機会等に関する意見・要望	5
3 公園・遊び場の整備等に関する意見・要望	6
4 子育て支援に関する意見・要望	6
5 まちづくり・地域活性化に関する意見・要望	7
6 交通・道路整備等に関する意見・要望	8
7 移住・定住、人口減少対策に関する意見・要望	9
8 雇用・就労に関する意見・要望	10
9 保健・医療・福祉に関する意見・要望	10
10 その他の意見・要望	11
【2】小中学生	14
1 商業やサービス業に関する意見・アイデア	14
2 観光や交流に関する意見・アイデア	14
3 交通・道路整備に関する意見・アイデア	16
4 高齢者や障害のある人等誰もが暮らしやすいまちに関する意見・アイデア	16
5 住民同士の助け合い・地域共生社会に関する意見・アイデア	17
6 教育・学校に関する意見・アイデア	18
7 地域の文化や伝統に関する意見・アイデア	19
8 自然環境や景観に関する意見・アイデア	19
9 環境美化に関する意見・アイデア	20
10 人権の尊重・思いやりや優しさに関する意見・アイデア	22
11 安全なまちに関する意見・アイデア	23
12 ルールやマナーに関する意見・アイデア	24
13 その他の意見・アイデア	24

【1】保護者

問 32 玉野市の全ての子どもが、夢や希望を持って成長できる環境を整えていくために、玉野市が今後取り組むべきことについて、意見、要望などがございましたら、どのようなことでも結構ですので自由にご記入ください。

1 教育・保育に関する意見・要望

- ・学校から家の距離が遠い子などのためのスクールバスの用意。
- ・現在、宇野中学校へ通っているのですが、今後学校が合併し、児童の人数が増えることも考え、建物の整備を早急に行っていただきたいです。特にトイレですが、入学式に利用した際、いまだに和式でとても不衛生で驚きました。子どもたちが毎日利用するものです。ご検討よろしくお願い致します。
- ・小中学校の再編や部活動の地域移行など、子どもたちに直接関係することは、大人が決めていくのではなく、もっとしっかりと前もって子どもたち一人ひとりの意見を聞き（アンケートなどでよいのか）、それを受け止めて、じっくり進めていてもらいたいです。大人中心で考えていては「こどもまんなか社会」にはならないと思います。
- ・子どもに十分な教育ができる環境を整えてほしい。小学校のプールにしても、暑さ指数、雷注意報でほぼできなかった気がします。これから先、温度は上がる一方なのに、何の対策も取らず、できないで終わるのではなく、屋根をつける、外部のプール施設に泳ぎに行くなど考えてほしいと思います。中学校統合に伴い、部活動もなくなるという話ですが、部活動を楽しみに進学する子もいると思いますし、教師の働き方改革なのかもしれませんが、子どもたちのやりたいことができない環境にしているのは大人ではないのでしょうか。学校での部活動ができないのであれば、外部の指導者を頼む、クラブチームを紹介するなど対策は取ってほしいと思います。学校統合の意味も本当にあるか疑問です。
- ・高校の授業料無償化
- ・小中学校を減らし、高校まで残らなくなるのではと、不安に感じます。今後の子どもたちの居場所を奪っていませんか。玉野では暮らしにくく感じ、市外へ出ていく方もでてくるのでは。逆に新たな県立高校新学部開設、玉野でしか学べない学部など、前向きな取組をしてもらいたいものです。
- ・将来のために、市内の様々な企業の職場体験を実施、継続してほしい。渋川の水族館と動物公園は続いてほしい。子どもが動物に興味があるので、職場体験に行ってみたい。小学校の先生のレベルにばらつきがある。今はとても熱心な先生でありがたい。一昨年先生は、生徒は同じなのに授業中に立つ、騒ぐなど学級崩壊しかけていた。子どもも学校に行きたくないと言っていた。
- ・放課後児童クラブはありがたい。休み中は開所を8時にしてほしい。8時半だと職場に遅刻してしまう。
- ・いじめ問題、学力のことばかり言わないでほしい。
- ・小中学校の統合反対
- ・学童保育をせめて19時までしてほしい。せめて玉野市内で、学力や授業内容の足並みを揃えてほしい。

- ・このようなアンケートを行ってくださり、ありがとうございます。早速ですが、検討していただきたい要望があります。要望は、以下の内容です。「学童保育の受け入れを柔軟にしてほしい」具体的には、長期休みの受け入れについて。玉野市の学童保育は、年間通して通っていないと、長期休みも利用できないところがとても短所を感じています。年齢が大きくなると、平日は家で留守番できるので、現在は、ほぼ長期休みのために年間費用を払っているような感じになっています。具体的な要望としては、長期休みも単発希望の人も対応してほしいです（多少割高になってもそれは受け入れます）。以前、学童の先生に上記内容について相談がてら聞いてみましたが、学童の保護者の会長さんを通じて伝えた方がよいかもしれないと言われました。私は、当時転居後すぐだったので、そもそも誰が会長かわからず、学童で仲のよいママ友もいなかったのも、結局誰にも言えず、個人の要望の受け入れ先がよくわからず、色々と忙しかったのもあり、諦めて放置していました。転居前に住んでいた比較的都会の地域では、近隣に民間（企業）運営している学童や、ベビーシッターサービスなど（キッズラインとか、アズママなど含む）も多数あり、選択肢が多く助かっていました。玉野市でそのままの内容を求めるのは、人口や地域柄なども鑑みると難しいと思うので、せめて今あるサービスが柔軟に対応できるよう検討してもらえると、更に玉野市の子育て環境が働く親にとって魅力的になるのではないかと思いますので、要望をお伝えしました。以上、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・学校や保育園などの設備が古かったり、整ってないところが多い。
- ・無駄に費用がかかるのに、意味のない学校再編をやめて、別の方法を考えるべき。
- ・教育にお金をかけなければ、街に未来はないと思います。全ての子どもというならば、オルタナティブスクールが必要だと思います。もっと柔軟に、子ども一人ひとりと向き合えて、生きるために必要な知識や体験を積める学校があったら、そこに通いたい通わせたいと考える親子を玉野に呼び込めると思います。
- ・玉野には、どんな企業があり、どういう仕事をしているかなど、地域とのつながりや職種を学ぶ機会があればいいと思います。中学生はチャレンジワークがありますが、偏りがあるので、興味がない仕事でも、見学できるチャンスがあれば、目線も変わるかもしれないと思います。
- ・学校の授業を落ち着いて受けられる環境づくり。
- ・岡山の高校に通おうにも、交通の便が少なく、3時間かかるとオープンスクールに実際行ってみて思いました。土日祝だったからでしょうか。通学しやすい環境になれば、子どもたちの夢も広がっていくと思いました。
- ・市外、県外、海外等の交換留学。子どもたちに何か役割を与えて、玉野から世界にかけて貢献できる場をつくる。大人が楽しく一生懸命に仕事をしている場を見学させる。
- ・学校の働き方改革で部活時間が短縮され、地域移行になったため、共働き親に送迎問題が生じます。住む地域でスポーツクラブか施設ができたならもっと便利ではないでしょうか？ もっといい高校や大学に行ってほしいと思い、子どもを塾に通わせたが、費用もそうですし、送迎問題も生じます。住む地域で、学習指導施設か教室かを開設していただけないか？
- ・給食費を安く。制服、体操服などリサイクル。
- ・地元の学校に通えること。統合を市民は誰も望んでいないはずです。

- ・ 荘内中学校のおかしな取組をきちんと見直してほしい。学校区を変えたい人が増えていると聞くと、通学問題などでなかなか変えられない。小・中は義務教育。ちゃんと今の教育や高校・大学・社会で通じる一般常識を身につけられる場にしてもらいたい。保護者を無視し、生徒、学校だけですべて決まるのはどうかと思う。
- ・ 玉野市のことは詳しく分かりませんが、今の学校は社会科見学とかは年1回なのでしょうか？もっと社会に触れて、工場見学など子どもが楽しめる機会をたくさんつくってあげてほしいです。夢を抱こうと思っても、知らないことが多くて視野が狭くなると思います。
- ・ 小学校のプールの授業が少ない（雷注意報でほとんど実施できていない）。
- ・ 学校へ行きにくい子が、普通学校へ行けないから支援教室を選ぶのではなく、この学校へ行きたいと選ぶことができるようなカリキュラムを持つ新しい学校の設立。玉野市の中学校は、不登校児にオンライン授業をしてくださり、感謝しています。先生方も、よく話しかけてくださって、子どもを理解しようとしてくださいます。けれど、時間が足りません。学校へ行けなくなったら、人としてダメなんではないでしょうか？もう人生終わりなんではないでしょうか？未来はないのでしょうか？入学式の日、1人も置いていきませんと言ってくださった先生がいらっしゃいました。玉野市ならできると思うのです。1人も取りこぼさない。これは、不登校の子だけでなく、全ての子どもを救うことになると思います。よろしくお願いいたします。
- ・ 教育の支援
- ・ 玉野市の高校のイメージがあまりにもよくないです。いじめやお金が盗られる等、そういう噂を頻繁に聞きます。玉野市で子育てをしています。今後子どもたちが受験する際には、玉野の高校へは行かせたくないなと思ってしまいます。それが定員割れという結果になっているのではないのでしょうか。もっと玉野の高校のイメージアップをするべきかと思います。例えば、専門的な科を増やすなど、全国的に見て倍率が高い科を取り入れるなどしたら、もっと希望者が増えて玉野の活性化にもつながると思います。あと、いじめ問題について、もっと真剣に対応してください。いじめは実際に起きていることを知ってください。子どもたちが暮らしやすくするには、決して目を背けたらいけない問題です。いじめはなくせます。よろしくお願いいたします。
- ・ 体育館が小さく古く、他の学校に比べると不便におもう。夏季は暑すぎて体育、部活もストップとなるため、体育館にエアコンを設置して、夏休みは開放してほしい。1番運動が必要な年頃で、これだけ運動ができないのはよいことだと思わない。小学校も同じで、夏休みに学童に行っている子は、せまい教室にぎゅうぎゅう詰めにされている。体育館にエアコンを設置して、開放してあげたらいいと思う。ありがたいのは保育園まで。夏休みなどの小学生の学童は8時から開くが、会社はだいたい8時からスタートする。夕方までと正社員には厳しい条件。プラスでお弁当。教室にエアコンがあるなら、夏休みを減らしてもよいのでは？1年生を1人で行き帰りさせるのは不安。中学校も、夏は体操服登校など聞いておらず、夏用の制服を買ってしまい全く着ていない。荘内中学校はヤギを飼うというし、来年はサメも飼うとか。必要なことなのか？勉強よりボランティア？な教育方針もよくわからない。私立ではないのだから、玉野市として同じ条件で教育してほしい。生徒自主制の校則も、大人になる段階で必要なことを生徒の意思だけで楽な方へ楽しい方へ向かっているだけ。

- ・学力向上
- ・小中高の建物・設備の快適化。教室および体育館へのエアコン全設置で、寒さ暑さに対応できていること。トイレは洋式トイレでないところは、すべて洋式にしてください。子どもたちが快適な学校生活を送れるように、古い、汚い、不快なところに、資金を投入してください。
- ・荘内学区はデジタル教育を推進していますが、そのメリットデメリットを学校や保護者で検証しつつ進めてほしいです（視力の問題や、記憶の定着に対する不安、受験時に他の学校と差が出ないのかなど）。不安が大きいです。
- ・荘内中のような、他の中学校とは別のやり方(中間テスト・期末テストではないやり方等)をするのはやめてほしい。
- ・大学無償化
- ・大手の学習塾が少ないことと、(進学校といわれる)私立学校が市内にないため、玉野市では都会に比べて教育の選択肢が少ないと感じています。公立学校でも小学生や中学生が個々のレベルや希望に応じて、ハイレベルな教育が受けられるような新たな制度ができれば、子どもの夢や希望をサポートでき、人口減少への長期的な対策の一つになるのではないかと考えます。
- ・中学受験、高校受験で、市外に出ていく子どもが増えているので、中高一貫校ができればよいと思う。
- ・現在行われている就学体験事業を拡大して、学生が一か所ではなく、数か所での就学体験ができるように希望いたします。私は東京から玉野市へ転居してきましたが、玉野市は気候も良く、水不足に悩まされることもない自然に恵まれた素敵なおところだと感じています。今後も玉野市で暮らしていきたいので、行政の皆様の力を借りて、より玉野市が発展することを祈っております。
- ・人口減少は避けられない問題。A I 作業ロボットの進化によって、簡単なものは人間にとってかわって来ている。これからの若い人には、自身の得意分野を自分で考え、行動できる能力が求められる。それを小学生のときから見つけ、視野を広げていく教育環境が必要。十人十色という言葉通り、全員に同じ教育環境を用意するのは時代遅れ。教育委員会の方々が多様性を重んじるのであれば、大人数の学校ばかり考えず、少人数や小中一貫校なども検討し、子どもによっては学区の縛りを取り払い、希望する学校に通わせるべき。通学や地域のことを考えたら、今ある学校は残しつつで！そうすれば魅力を感じてくれた方々が移り住んでくれるし、今、玉野に住んでいる人も市外に出ることをやめると思う。大人数だと萎縮する子もいる。今は大人数から少人数に行く場合、祖父母がその地域にすることが条件になっている。では、いない場合は？子どもに我慢させ、無理にでも学校に通わせる教育はその子のためなののでしょうか？我慢させる前に選択肢を与えるべきではないか？
- ・玉野市の小学校教諭がやる気がないように思う。
- ・中高生が主体的に勉強に取り組めるような自習室の充実
- ・少子化が進んで学校統合の話もありますが、地域から学校がなくなると、どんどん人口も減っていくと思うし、地域との関わりがなくなっていくので、学校統合はまだ先の話だと思います。まずは複式学級にするなど、できることはあると思います。

- ・ 小学校のクラスを少人数制にするか、1クラスの先生を増やすなど今までと違ったやり方をして玉野市独自の教育をする。今のままで統廃合するのは、いい結果は出ないと思います。
- ・ 平日に仕事を休んでまでPTA活動をしなないといけないのは、玉野市くらいだと思う。今の世の中共働きが多いのに。それを小学校によってPTA活動があったりなかったり、かたよりすぎているのも気になるし、運動会や発表会の行事も地区ごとで違う。参観日や学級懇談の回数も。統合するなら地区関係なく、小学校で全て統一してほしい。だから子どもの少ない地区や多い地区がかたよっている。それこそが統合がうまくいかない理由。地区ごとで行事のやり方が違うから、統合のときにもめて、うまくいかないんです。子どもですが、親も統合のことで振り回されてみんなまっています。統合の話がわかっているのに、玉野市に家を建てなかったです。玉野市役所は建て替えられるのに、子どものスクールバスは出せないなんて笑えます。ありえないですよ。こんな町でこれから子どもが増えるなんて思えません。残念ですが。
- ・ 小学校全体の学力低下と教員の勉強の教え方にいつも不安があります。子どもたちが学びに意欲がわくよう努めてほしいです。

2 子どもの居場所、体験や学び等の場・機会等に関する意見・要望

- ・ 若者も楽しめる場所が必要。TSUTAYAが岡南に統合されたのは、非常に残念です。中学生、高校生になると、居場所がない→岡山へ出ていく。
- ・ 子どもが学校以外で友達をつくったり、経験を積めるように、習い事体験事業をやってほしい。市内でどんな習い事ができるのか、どんな先生がいるのか知りたい。広報たまのに習い事一覧や先生を載せてほしい。スポーツ系はレクセセンターが載っているが、文化系の情報がない。玉野は、自然環境は豊かだが、音楽や美術など文化に触れる機会が少ない。直島や瀬戸内国際芸術祭と連携して、美術館見学事業など実施してほしい。有料でよい。
- ・ 経済的に苦しい家庭でも、塾や習字に行ける。市が運営する低価格のそろばん・習字・スポーツなど、学校終わりに行ける場所が各地区にあればと思います。
- ・ 折角、海外からのツーリストが多い町なので、海外の人と子どもたちがコミュニケーションを取れる機会をつくってみてはいかが？
- ・ 学習塾やスポーツ教室等、岡山市や倉敷市に比べて圧倒的に少なく、やりたいことをさせてあげられない。送迎等が大変で、市外へはなかなか連れていけないので…。学びの機会が少なすぎて可哀想です。老人にばかり目を向けて支援するのではなく、若者にこそ支援をしっかりとしてほしいです。市を支えて行くのは若者だと思います。
- ・ 国際交流や地域交流会など、同世代のほかの地域や国の子どもたちとの交換、交流など。
- ・ 他県と比べると、図書館が充実していることはとてもありがたいです。今後も利用したい。
- ・ スポーツセンターが古く、使い勝手が悪い。トイレも古くて臭くて、小さい子は怖がって入れない。ゴミ袋も有料となり、お金のかかることが増えた。ごみ処理場を再開して、他の市のようにプールの設置と大きくてきれいな体育館、野球場を整備してほしい。荘内小横の北体育館も窓が割れて危ないので、早く撤去してほしい。荘内は目立った塾もなく、一人親で遠くの塾へは送迎が難しい。同じように習い事も玉野は全く充実していない。子どもに力をいれていないのだと感じる。玉野の人口を増やすことを目指すなら、やることはたくさんあると思う。

- ・スポーツ施設（特にスポーツセンター）の整備・更新
- ・居場所づくり
- ・子どもが武道を習っているのに、市内に武道館をつくってほしい。冷暖房完備でお願いしたい。剣道が可能な床、柔道用の畳、空手用のマットなど 必要な設備も備えていただければ、子どもたちがより一層武道に取り組むことができます。観客席もあれば、小さな大会も開催することができます。ぜひともご検討よろしくをお願いいたします。
- ・いろんな環境で育ってきた子どもたちが夢や希望が持てるように、格差なくさまざまな経験ができる機会を増やしてほしいと思います。
- ・色んな人の考え方を聞けたり、職業体験できる場の提供

3 公園・遊び場の整備等に関する意見・要望

- ・公園をつくってほしい。
- ・小学生向けの公園はわりとあるが、だんだん子どもが減りさびれてきた。深山公園の遊具もGW前にしっかり検査しておくべき。もっとしっかり整備して魅力ある公園になれば、駐車場代も徴収できる。
- ・子どもが小さい頃、大きな公園がほしかった。
- ・近所には公園がなく、子どもの集まる場所がない。道路でのボール遊びも近所の目が気になる。夏休みは遊ぶ場所もないので、ほとんど家で過ごしている。
- ・荘内地区に、公園がもう少しほしい。
- ・駐車場のあるそれなりの公園がほしい。

4 子育て支援に関する意見・要望

- ・出産祝い金
- ・育てていくうえで援助が少なすぎると思います。他の市町村では給食費を無料にする、援助するなど対策がとられていますが、玉野市では逆に、今年度から給食費も値上がりしています。
- ・子育て支援をしっかりとしてほしい。母子家庭（父子家庭）の親が両親揃っている家庭と同じ土俵なのはおかしいと思う。頑張っているけど、働くと扶養手当は全額支給停止になるし、市民税は毎年高くなるし、働かないと生活はできないし、理不尽なことばかり。高齢者も大事だけど、今の子どもたちに大人になっても玉野に残ってもらえるように、戻って来てもらえるように、子育てがしやすい環境、病院だったり、施設だったり、支援金だったりをもっともしっかり考えてやってほしい。子ども医療費を18歳まで延長して貰えたのはありがたい。
- ・子育て世代に給付金やお祝い金などあればいいと思います！お祝い金は小学生、中学生、高校生になるにつれ、支給してもいいと思う。
- ・給食費など、備前市の子育てが充実していると、よく耳にする。
- ・ヤングケアラーの援助が大切だと思います。
- ・ひとり親世帯への支援は、2人親と同程度の生活が送れるほど濃厚な支援だと思うが、2人親にもそれ以上の厚い支援がなければ、不公平さを感じる。

- ・私自身3人の子どもがいますが、1番下の子と上2人の年の差があるため、児童手当が3人目の金額ではなく、1人目とみなされます。子ども1人1人にかかるお金は変わらないので、年の差で1人目として扱われるのが納得いきません。少子化でお金を使うなら平等にしてほしいです。

5 まちづくり・地域活性化に関する意見・要望

- ・宇野駅近辺はお店が増えたが、観光客向けのものが多く、家族で利用するには敷居が高い。観光客向けのものばかりでなく、市民が利用できるような施設をつくるべきだと思う。
- ・働きやすい、子育てしやすい玉野市を目指してほしい。同じ玉野市内でも、田井や宇野、築港あたりと、その他の地区との格差があるのもあまりよくないのではと思っています（外国資本の介入や空き家問題等）。
- ・合併後、使わなくなった小中学校の有効活用
- ・御崎地区等は店がなくなり、大変困っています。バス停もなくなり、不便で空き家が増えるばかりで人が減っていきます。年寄りもいますし、まだ若者もいます。海に近く、静かなよい場所ですから、便利がよければ人は集まります。コンビニか何かしらの店をつくってください。
- ・論点はズレますが、もっと街を活性化してほしい。オシャレなカフェ等増えたと思いますが、玉野市民は気づいていない。芸術祭もあるけれど、せっかく素敵な瀬戸内海や玉野からも見える瀬戸大橋などを全然売り出せていない。宇野駅を降りても何もないので、申し訳ない気持ちになる。海辺で色んなものが入った建物ブースみたいな見せ場をつくれませんか。そこから子どもたちが玉野は素敵だと思う所にしてほしい。
- ・生涯玉野市で生活していけると実感できる環境づくり。学校・買い物・病院・職場・交通機関に困らない生活ができるか。
- ・働く場所、買い物をする場所、安全に遊べる場所が豊富にあること。
- ・安心して暮らせる安全な地域社会づくりをしていってほしいです。
- ・玉野市全体が盛り上がるイベントに欠けている。商工業が廃れ、若者が減り、街に活気を感じない。市が全面協力のもと、市民を巻き込み、街を挙げて取り組まないと、活気生まれません。もっと協力して豊かになって行ってほしい。生まれた街玉野が大好きだから。
- ・玉野市は、どこにお金をかけて何を狙っているのかわからない。1番子どもの人数が多いのが荘内地区。もう少し充実してほしい。
- ・仕事で市外の人と関わることが多いですが、市外の方は玉野市にあまり足を運んでいない印象です（玉野のイメージ：渋川海岸・おもちゃ王国・深山公園という意見をよく聞きます）。（既にご尽力されているかと思いますが）もっと「玉野といえば〇〇」といった場所を増やしていくことが必要だと思います。
- ・子どもたちが楽しめるイベント企画が増えると、町に活気が出るのではないかと思います。
- ・子どもたちと地域の人たちがみんなで共生していく仕組みを整えていくこと。荘内中学校の取り組みを市内全部の学校にも広めて行けたらいいと思う。
- ・自然と共有できる整備されたまちづくり。子どもたちが生き甲斐を見つけられるまちづくり。

- ・順番に考えて、玉野市の状況を少しずつ変えてほしい。毎年、玉野市が変わっているのかもしれないが、変わっている気がしない。高齢化が進んでいるのは分かるが、若者が住みたい街にするために考えてほしい。
- ・「玉野市町おこし」のイベントがもっとあればよいと思います。スタンプラリーなど。
- ・他の岡山県内の市町村のように、外にアピールし、玉野市以外からの認知度を高めてほしいです。市長さんがSNSで発信するとよいと思います！市として何に注力するのかを明確にして、玉野市といえば〇〇のようにアピールできる部分があるとよいなあ、と思います。

6 交通・道路整備等に関する意見・要望

- ・カーブミラーがなく危ないところが多いので、つけてほしい。
- ・企業誘致を積極的に行って、若い世代を呼び込み、人口を増やして活気あふれるまちづくりに取り組むべきだと思います。そのためには、公共交通機関の利便性を高める必要もあると思います。現状では、バスも電車も本数が少なく、岡山市内への通勤、通学は不便なように思います。私自身、10年ほど前に結婚で実家のある備前市から玉野市へと転入してきました。備前市に比べると若い人が多く、すぐそこには素敵な汐川海岸がひろがり、観光地として活気があるように思います。ですが、交通の便がよくないので、将来、子どもたちが進学して通学することを考えると、どうなるのかな…と懸念されます。そういった観点で住みやすい町を思い浮かべると、瀬戸内市はいいなあ…と私自身は思うのでした。
- ・通学路である自転車道の横の草木も背が高く、見通しが悪い。荘内中前の鴨川沿いも道路の横は草を刈ってくれているが、斜面から背の高い草や木が生えており、車のスピードも速いため、怖いときがある。
- ・シングルなので、将来は車なしで暮らせるところに住みたい。公共交通機関が不便。車があれば困らないが、車が維持できなくなると、玉野では暮らせない。
- ・玉野市内で暮らしながら、岡山市や倉敷市の高校などの通学で親の送り迎えがなくても通える環境(特にバス)。利用者減少で大変だと思いますが、これからも頑張ってもらいたいです。
- ・朝夕の道路渋滞がひどい。小学生の歩く川沿いの通学路も道がガタガタ。夜は暗く、高校生になると通学路として使用させるのが怖い。高校生になってからのバス通学、電車通学も時間の融通が利かなく、不便ときく。
- ・高速道路の整備
- ・道路(用水路)のガードレールの整備を少しずつでも進めていただきたいです。通学路、国道に関わらず用水路に面するガードレール等がなく、危険な箇所が市内にいくつも見受けられます。実際に通学途中に用水路や川に転落する学生が年に数人居られるようです。
- ・高齢になったときに、移動に困らないように交通の便をよくする。
- ・小、中学校の統廃合が決まって、遠くの学校に自転車で行く子どもが増えました。これからもっと増える可能性があると思います。登下校の際、歩道や自転車道がない道を走っていて、車との距離が近く危ないです。すぐにでも道路の整備をお願いします。自転車のツーリングが流行っているので、自転車道を若者や観光客が使うので無駄にはならないし、海に近い街として宣伝にもなると思います。

- ・現在息子が市内の高校に通っていますが 下校時間にちょうどよいバスがありません。バスの本数が増えたら、市内の高校に通おうと思う子どもが増えるのにといます。実際、交通の便が悪いからと、市外の高校を選んだ知り合いもたくさんいます。最初は採算がとれないかもしれませんが、長い目で見て、公共の交通機関を充実させるのは絶対市のためになるし、将来の玉野市を担う子どもたちのためにもなるのにと常々思っています。

7 移住・定住、人口減少対策に関する意見・要望

- ・観光地として大変素晴らしい取組は沢山ある。しかし近所の皮膚科や内科、歯医者などに行っても治らず、結局岡山へ出ることになる。スーパーも同じチェーン店でも、古い物や質の悪い物があるので、岡山で買った方がよかったと後悔。せっかく土地の人柄もよく、景色も素晴らしいのに勿体無いと思う。美味しい物と安心な医療は、他県から来る人からも移住の条件になるのでは。大学進学に強い高校、条件がいい職場（給料や人間関係や休日時間）、質の高い医療を整えれば、人は集まるといます。
- ・地形を上手く利用し、集客しやすい芸術分野、スポーツに強化した独自の教育で市外からの子どもを呼び込む。
- ・少子化対策
- ・若者の定住化
- ・住みやすいまちづくり。人口を増やしたい。外に出ていく人が多い。子どもを増やすためにも、遊び場や保護者の経済力の不安を少しでも軽減するべき。玉野の良さ（自然や海）を活用して人を呼び込めるように。
- ・学力の高い子どもの多い町として、若い世帯が引っ越して来たいまちづくりはどうですか。本当に行きたくなるイベントや芸術施設が、魅力のある町へとつながるのではないのでしょうか。市に観光名所が少ないのなら、特に。
- ・とにかく若い人が少ないと、やりたいことができない（学校イベントやスポーツイベントなど）。何としても、若い定住者家族に住んでもらえるようにしていかないと。現住の高齢者にばかり配慮していると、現状維持がいいとこで、未来にそれ以上のことは望めない。
- ・とても住みやすい岡山県ですが、なかでも玉野市は海もあり山もありと、自然に恵まれ本当に素晴らしいところです。あまり開発して新しい団地などをつくるより、玉や奥玉などの古い街並みをリノベーションして格安で売ってくれたら、若くて収入があまり高くなくご家族でも住み続けられるのではないのでしょうか。最近の子どもたちの都会への憧れへの熱は、私たちほどのものではないように感じます。というのも、ネットやSNSを通じて、簡単に都会を感じ取れる時代です。都会は住むところではなく、遊びに行くところという価値観になりつつあるのではないのでしょうか。そんな時代だからこそ、玉野市はとても魅力の詰まった最高の場所であると思っています。ぜひ、いろいろお取り組みいただき、玉野市のこれからの発展を願いつつ、応援させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。
- ・移住者など、人を呼び込むこと。若者が地元に残ってくれるような取組をすること。
- ・企業誘致、人口増加対策を早急にしてほしい。人口が増えれば、商業施設も増えるし、雇用も生まれる。
- ・商工業や観光業を活性化して、人材の流出をとめる。

- ・県内外の人が見て「玉野市で暮らしてみたい」と分かりやすいよう明確にし、それが子ども自身にも当てはまり活用できる環境だと、子ども本人が認識できるように取り組んでいただきたいと思います。

8 雇用・就労に関する意見・要望

- ・働く場所が少ない。
- ・働ける場所が少ないので、もっと増やしてほしい。給与水準が低いので、せめて物価高を乗り越えられるくらい給与や時給を上げてほしい。
- ・就職先の確保
- ・企業の活性化をはかり、財源を確保する。
- ・働き口を増やすこと。
- ・男女ともに収入をしっかりと確保できるような就職先を増やすこと。
- ・働ける場所の拡充、高所得が得られる優良企業が増えること。若者にも魅力的な企業がなければ、玉野市から人が流出してしまいます。
- ・働く場所がなく、人口が減っていていると思うので、働く場所の確保や人口減少をくいとめるように魅力のあるまちづくりをしてほしい。
- ・働ける場所、会社をもっとつくってほしい。会社がなければ、若者も子どもも、市外へ出て行ってしまうし、玉野で夢や希望を叶えてあげられないと思う。
- ・大学を卒業した後、玉野市の自宅から近い所で就職・結婚してくれると寂しくないから、子どもたちの就職場所をつくってほしい。子どもたちに「玉野市には、こんな会社があるよ」ということをもっと沢山教えてあげてほしい。そして、「玉野市で住むのもよいかも」って思ってくれると嬉しいです。田井の太陽光蓄電池の会社や、滝にあるコスモ情報システムとか気になります。あと、農業で食べていけるように補助金や助成金などの制度があるとよいなと思います。玉野市、大好きです。
- ・近くで十分な収入が得られる仕事に就けるか不安に感じる。子どももだが、親自身が感じているので、子どもはなおさら感じると思う。
- ・発達障害グレーゾーンの子どもの働きやすい、または受け入れてくれるような会社や企業が、今後もっと増えてくれるように願っています。
- ・賃金向上
- ・玉野で働きたいと思えるよう、企業誘致や認知度の向上をしていく取組も必要だと思います（パワーエックス社の誘致のような取組をもっと増やすべきだと思います）。

9 保健・医療・福祉に関する意見・要望

- ・わが子に通っている玉野市の放課後等デイサービスは、とてもすばらしく玉野市の宝だと思っています。ただ人気があるので、定員いっぱいでも入れない人が多いです。うちは入ることができてラッキーでしたが、さまざまな理由で療育を諦めたり、玉野にはないからという理由で他の市に通う人がいるのは、残念です。障害のある息子を安心して子育てしてこられたのは、多くの方々に助けられてきたからこそです。玉野市でよかった。素敵な人と出会えてよかったと思います。と同時に、放課後等デイサービスや障害のある人の働く場、生活する場が増えてほしいと願っています。

- ・少子化で子どもを産むにも玉野市には産院はありませんし、小児科も少なく、子どもたちや育てる親にとって、育てやすい環境にあるとは思えません。
- ・病院等でも求人を出しても…看護師や医療事務等、集まらなかったりして…人口の減少で本当に困っているんだと、改めて実感しています。実際、夜中に息子が病院へ行かなきゃダメになったとき、相談窓口で電話すると高校生はダメだったり、市民病院へ相談すると、日赤へ行ってくださいと断られたり…散々だった。着く頃には落ち着いていて、大丈夫だったけれど、しんどかったです。私はもう出産しませんけれど、若い子は産婦人科が近くになくて、困っていると思います。小児科もないに等しいし、先生方も高齢なので、不安です！こんな状態で息子や娘が結婚して、玉野市で生活をしようと思えるのか？きっと、玉野市から出ると思います！既に就職先も県外でもよいかもしれないとつぶやくことがあります。
- ・産科をつくること。
- ・小児科や産婦人科がほとんどない。あっても適当に診て終わりのところが多い。また大きいケガや病気は日赤病院に回されるため、ほぼ玉野で診て貰うことがない。夜間の救急もないため不便。
- ・出産できる場所もなく、産婦人科は人が多く待ち時間がかかる。小児科がなくなってから信頼できる先生に巡り合えていない。今は耳鼻科をメインにかかりつけにしているが、耳鼻科の先生もお年なので、いつまでされるかわからない。これがなくなると、信頼してみてもらえる個人病院がなくなる。
- ・現在、就労継続支援A型が1か所しかないので、もっと増やしてほしい。
- ・産婦人科をつくる。
- ・少子化対策です。今でも子育てしやすいように高校生まで医療費がかからないようにしていただき助かっていますが、玉野市に産科、小児科が少ないので子どもを産める、診てもらえる病院が増えるとありがたいなと思います。それが人口増加、少子化対策につながるのではないかと、子どもが増えれば多くの人数で学校で学べ成長できる環境が整うのではないかと思います。
- ・発達障害などをもつ子、人が相談できたり、サポートしてくれるところを増やしてほしい。

10 その他の意見・要望

- ・現役世代、若い人の意見をもっと聞いてほしい。
- ・医療費無料等、いいところをもっとPRしていく。老若男女楽しく過ごせる、住みたい玉野にしてほしい。
- ・ボランティア活動の活発化
- ・私は岡山市から嫁に来ましたが、玉野市ののどかな雰囲気が好きです！時々、実家へ行くところまで行って、車だらけ、渋滞ばかりで嫌になります。それに比べ山も海もあり、ネットで何でも買える時代なので、店も適度にあり生活に困ることはありません。遊ぶ所がないので、その辺は退屈かもしれませんが…もう少し若者が増えてくれるとよいのかな…と、とても思います。町内は高齢者だらけだし、空き家ばかりです。つらいです。
- ・子どもが夢や希望を持つには、身近な大人がキラキラしていないとダメだと思う。今は大人が疲れ切っている。

- ・旧市民病院をまるごとお化け屋敷にしたり、海沿いに四つ手網を建てて、外国人や他県の人々にお金をたくさん使ってもらう。そのお金で、玉野市の子どもたちに教育、親に対しては補助金を出し、若い人たちを増やす。議員さんは、若い人たちを増やす。若い人たちで高齢者を支える。
- ・現在市民の幸福度が高い市を参考に早急に取り組む。玉野市の資源を上手く活用できてないので、PR活動に力を入れる（役所は玉野市出身の職員を増やす。市外の方は所詮他人事としてとらえやすい。玉野市をよくするのなら、内部の意識改革から必要不可欠）。
- ・特にお年寄りに多いが、交通ルールを守らない人が多い。
- ・もう少し支援をしてほしい。玉野市独自で備蓄米を入手して配ったり、子どもがいる世帯に食糧（地域振興券）をくばるなど、援助してほしいと思います。
- ・子ども議会。子どもが主役になって玉野市をよくする議会をして、将来の玉野市について議論を行う勉強会など。
- ・年寄りが安心して暮らせる環境を望む。
- ・インフラの整備。スタバなどのコミュニティ。総社市が手本。政治家のインフルエンサー化（市長など）。インターネットで回答しようとしたら「すでに回答済」ってなったので、紙での回答になりました。
- ・荘内地区にスーパーができてほしい。
- ・イオンモールのような大型商業施設ができれば嬉しい。
- ・全国的に事故や犯罪が増えており、子どもだけで出かけるなどすると、安心できない。
- ・他の市に住んでいたが、玉野市は、とりあえず草刈りができていなさすぎる。田んぼの整備すらできていない。所有者がしっかりと管理すべき。また、1年に3回程、一般人がするには危なすぎる池の草刈りや木の伐採があり、いつかケガ人や死者が出るとしています。もっと市が行うべきだと感じています。
- ・ふるさと納税の返礼品の魅力をあげる。野良猫が多いので、動物飼育の条例の罰則強化。
- ・まず、市役所付近の大人なのにタムロしている人をどうにかしてほしいです。
- ・生活を安定に導くための支援
- ・市役所もなぜ今の場所のとなり、海のそばに移転するのか？大地震がくるというこの時代に不思議に思う。
- ・観光地の集約、若者のまちづくり
- ・子どもたちが安心安全で暮らしていけるような市になればありがたいです。農業ができる土地もあるので、自給率を上げていけたら玉野市内でもお米がないと心配をしなくてよくなるのかなと思います。
- ・自分で考えるという名目で、大人が子どもに責任を押し付ける社会ではなく、共生できる社会であってほしい。
- ・少子高齢化が進み、高齢者をどう社会で支えるかが問題になると思うので、将来子どもたちや、同時に介護と子育ての負担がかかるであろう親の負担を少しでも軽くできるように今から真剣に考えるべきだと思います。
- ・常山駅の自転車置場が足りていなくて、仕方なくはみ出して停めていたら、「駐輪場へ正しく駐輪してください」の紙を何回もつけられた。納得いかないと言っています(大学生の子)。

- ・働く人が楽しく働けるような仕組みと楽しく住める仕組み両方をバランスよく整備してほしい。空き家や使われていない土地も放置せず有効活用してほしい。
- ・今の子どもたちが玉野で住み続けたいと思えるような、全年齢層への支援
- ・高齢者が困っている交通の問題や医療の問題など、安心して生活できるような支援を求めます。
- ・高齢者への支援が多い。若者、いわゆる働き盛りの方への支援に力を入れてほしい。

【2】小中学生

問 35 あなたは、自分が大人になっても住み続けたいと思う玉野市をつくるためには、どのようなことが重要だと思いますか。ご意見やアイデアなど、自由に書いてください。

1 商業やサービス業に関する意見・アイデア

【小学生】

- ・大人でも楽しめる遊園地があること。
- ・スーパーマーケットが歩いて行ける、安いところがある。
- ・買い物ができるお店。
- ・美味しい屋台、楽しい屋台、何でも揃っているショッピングモール。
- ・もっとお店があること。
- ・いろいろなお店をつくって有名なお店をつくる。どの年齢でも楽しめる場所をつくる。
- ・たくさんの人とたくさんのお店、ユーフォーキャッチャーがたくさんあるところ。
- ・スーパーなどのお店がたくさんあって、特に不便だと思う人が少ない。

【中学生】

- ・お金があまりかからなく、家族で行けるような店を建てるべきだと思います（はま寿司や遊べる場所など）。
- ・もっと商業施設をつくり、市外、県外の人が玉野市に来てお金を使ってほしい。
- ・大きな商業施設をつくり、人を呼び込み、働ける場所を増やすことだと思います。
- ・ショッピングモールがあったら、暮らしやすい。
- ・チェーン店の飲食店ができる。
- ・イオンモールをつくる。
- ・商業やサービス業を盛んにしたりする。
- ・スーパーなどが宇野だけとかではなく、まんべんなく広がっているようなことが大切かなと思う。
- ・もう少し店や商店街が賑やかになってもいいのかなと思う。
- ・大きいショッピングモールをつくってください 飲食店を増やしてください。

2 観光や交流に関する意見・アイデア

【小学生】

- ・ほかの県、ほかの国の人達と交流しやすくする。
- ・イベントを増やす。
- ・いろいろな観光地がある街にしたい。
- ・外国人観光客などにもわかりやすいように、駅で英語表示をしたりする。
- ・観光が盛んでどこも綺麗
- ・子どもが楽しめるイベントをいっぱい開催していくと、もっと良くなると思う。
- ・花火大会やお祭り、行事を開いて、外国人や観光客がたくさん来るような街にする。

- ・玉野市ののちゃんのイベントを行う。子どもも大人も楽しめそうな遊びをつくって、玉野市しかない遊び場を地域につくる。
- ・いろいろなところで、時期によって、イベントをすればいい。イベントをもっと増やして、たくさんの人と交流できるようにする。
- ・もっと玉野市の少子化がなくなるように、観光地をもっと増やしたりしていきたいと思いました。
- ・観光客が外国からも、もちろん国内からも来てくれるように、玉野市的人是優しい人、玉野市はポイ捨てもなく綺麗な街だと知ってもらうこと。そのために、まず玉野市の人々が、ポイ捨てをなくし、優しい人ばかりにして、安心して、観光しに来てもらえるように、する必要があると思う。
- ・観光業で活気溢れた玉野市にしたい。
- ・自分が大切だと思うことをそのまま続けるために、玉野市の人やその他の人に玉野市の良いところを伝えて玉野市の魅力をだんだんと受け継いでもらうこと。ぜひ、玉野市に観光に来てくれた人がいるなら、その人になにかをプレゼントしたり、「こんなまちづくりをしたいと思っています。ご協力よろしくお願いします」と声をかけたりするといいと思います。常山や玉野市にしかないものを強調して、他の県の人や外国の人に知ってもらうように前にも書いたようにプレゼントなどをしたりして、みんなの心が優しい心になって優しい玉野市をつくりたいです。
- ・地域の人ではなくても参加できるようなまつりやイベントなどがある玉野市には住み続けたいと思います。
- ・友達と行けるイベントや祭りを増やしたい。
- ・外国人も楽しくなる街

【 中学生 】

- ・いろんなイベントを開催する。
- ・人との交流を増やして、交流を深める。
- ・観光客が増えるように観光スポットをつくる。
- ・市のみんなで楽しめるようなイベントとかをつくる。
- ・行事ごとに積極的に参加する。玉野市に住んでいる人と積極的に交流する。
- ・環境に配慮した祭りやイベントを行っていき、市外の人たちと交流する。
- ・田んぼで敷地を支配するのではなく、公園や体育館などを整備し、運動で知らない人との交流をすることが重要だとも思う。
- ・もっと花火大会などのイベントが増える。
- ・もう少し観光名所をつくる。
- ・海外から来た人と交流する機会をつくる。
- ・他の学年や学校との交流をもっと大事にして増やすこと。
- ・観光をもっと盛んにしてほしい。

3 交通・道路整備に関する意見・アイデア

【小学生】

- ・高速道路をつくって倉敷市や岡山市に早くいけるようにしたい。
- ・公共交通機関が悪すぎる。
- ・みんなが暮らしやすいようにバスや電車などを使いやすくする。
- ・今は、バスが一時間に1から2本ぐらいしかないから、もっと電車の数などを増やすと、もっと働きやすくなると思います。信号がない道路などがあって、そこで事故が起きたりしてあぶないから、信号をつけると事故が減って安全になると思います。

【中学生】

- ・働く人が多く、繁華街へのアクセスがよいこと。
- ・電車の便数を増やしてほしい。
- ・交通機関（バスや電車）などの本数を増やす。
- ・このままでは若者が暮らしにくいので、交通の便利を良くする（高速道路を造るなど）ことだと思います。
- ・公共交通がさかんなところが重要だと思う。
- ・玉野市内での交通の便の改善
- ・電車の駅をもっと増やす。
- ・もっともっと交通の便を良くすること。
- ・公共交通機関をもっと増やして、交通の便を良くしたらいいと思います。
- ・バスの代金とか安くしてほしいかな…。
- ・バス整備で、玉野市の中でも宇野、田井、庄内以外からも通学通勤が可能になること。自家用車でないと不便すぎるから、悪循環になっていると感じました。
- ・車がないと交通の便が悪すぎる。そのためにもっとバスや電車の本数、ルートを増やしてほしい。

4 高齢者や障害のある人等誰もが暮らしやすいまちに関する意見・アイデア

【小学生】

- ・障害者が住みやすい町。
- ・福祉がまちじゅうでできるようにしたい。
- ・ユニバーサルデザイン
- ・お年寄りも、障害者も、どんな人でも不便なく生活できることが重要だと思う。
- ・お年寄りの手伝いをすることが重要だと思います。
- ・おばあさん、おじいさんに便利な暮らしができるような街がいい。
- ・お年寄りがもっと生活しやすくしたい。
- ・高齢者にも優しく、高齢者用の建物を多くしていく。
- ・どの市でも見るけど、お店の近くの障害者マークの駐車場に、車を置くのを止めてほしい。
お年寄り、障害者の方がとても困ると思うからです。
- ・お年寄りの人を助ける力。しっかりお年寄りの人とかを助ける力があれば、しっかりした玉野市になると思います。

- ・福祉の人たちでも、笑うことできて、楽しい暮らしにしたい。子どもの不安、悩みなどがないような生活がいいと思います。
- ・障害者がとても暮らしやすく、普通の人でも暮らしやすいことが重要
- ・障害者にも優しく、困っている人がいたら手を貸す玉野市
- ・老人とか、障害のある人が楽しく支え合う街
- ・障害のある人達を助けるなどということが重要だと思いました。

【 中学生 】

- ・福祉をととても充実させる。
- ・社会問題にも目を向けた、みんなが住みやすい、ユニバーサルデザイン？バリアフリー？が充実していればさらにいいと思います！

5 住民同士の助け合い・地域共生社会に関する意見・アイデア

【 小学生 】

- ・みんながやさしく助け合うことが重要だと思います。
- ・人に優しい玉野市がいいと思いました。そのためには、普段から、近所の人と話せる機会をつくったりすれば、楽しく住み続けられる玉野市になると思います。
- ・いろいろな人と助け合うことが重要だと思う。
- ・みんなが親切にして助け合える。
- ・みんなが暮らしやすくなるように、おたがいが助け合って生きようとする。
- ・一人ひとりが助け合ったり、ルールを守って過ごすこと。
- ・皆が楽しく、地域の活動などが盛んだと住み続けたい。
- ・皆が協力して、助け合える。
- ・地域の人の関係を密にする。
- ・住民同士が支え合う。他の不登校になっている人のサポートをする。
- ・地域の人と協力して生きられるまちづくり。
- ・みんながみんなを支え合い、安全安心なまち。
- ・地域の祭りやイベントにたくさん参加して地域の人と仲を深めると、みんなが幸せになって、充実した毎日になると思う！
- ・みんなが助け合う玉野市（住民）
- ・協力や助け合いなどができる玉野市。皆の笑顔が増えるから。
- ・地域の人にあいさつなどをして交流が深まったり、地域の人が笑顔になったりすることが重要だと思います。
- ・地域のみんが仲の良い玉野市にする。
- ・イベントなどを増やして、地域の人たちと交流を深める。ボランティア活動を積極的に行う。
- ・一人ひとりが協力して、助け合うこと。
- ・環境がよい地域、楽しい地域。

【 中学生 】

- ・住民で協力する。
- ・地域の人たちで助け合える。
- ・支え合える。
- ・地域の人々を大切にする。
- ・地域の人と交流をしたりする。
- ・地域の人たちが住みやすいこと。
- ・地域でゴミ拾いのボランティアをする。
- ・地域のボランティアなどに参加する。
- ・地域の人、みんなの心に余裕があって楽しい地域。
- ・地域に深く貢献するために、地域のイベントや取組、ボランティアに参加すること。
- ・みんなで困っている人を助け合うということが大切だと思う。
- ・地域の人との交流を大切にする。

6 教育・学校に関する意見・アイデア

【 小学生 】

- ・高齢者ばかりにお金を使いすぎ。子どもにもっとお金を使え。中学校のバス通学を許可してください。夏死にます。死者が出てから考えるつもりですか？
- ・学校でいじめがおきないようにしたい。不登校になる子など悲しいことがないようにしたい。楽しい学校生活が送れるように、先生などが相談を何でも聞いてくれるような玉野市になってほしい。いじめが起きないように先生も十分に気をつけてほしい。先生がいじめなどを見て見ぬふりなどをしない。
- ・たくさん助け合いができて、学習も分かりやすく教えてみんながわかる街

【 中学生 】

- ・少子化を防ぎたいのであれば、少子化を防ぐことができた市町村の取組を参考にしたほうがいいと思う。そうすれば、小中学校を統合する必要がなくなると思う。統合したところで人口が減少するのはわかっているから、少子化を防ぐ政策をした方がよいと思う。
- ・勉強するところできてほしい(喫茶店など)。
- ・学校でPCなどを活用し、より現代的な学習ができる。
- ・まず、現在の玉野市は少子高齢化を尊重するような政策が取られていると私は感じます。国は少子高齢化を今後大きな問題になると危惧しているにもかかわらず、小学校の統合などの子どもに不利益をもたらす政策が取られていることには矛盾を感じます。現行の中学生まで医療費無料は、素晴らしい政策であるとは思いますが、それにお金を使うことができていにもかかわらず、金銭の問題で統合することには私は否定的な意見を抱いています。登校距離が延びたことで、徒歩で通学する小学生の熱中症リスクもあがりそうですし、それ以前に友達であった人と別れることになるのは辛いことだと思います。行政側にも都合があるとは思いますが、何卒子育て世代への支援を増やしていただきたいです。
- ・給食をおいしくしてほしい！ 体育館にエアコン！

- ・学校を減らさないでほしい。私は玉野市内でも特に人数の少ない学校に通っているが、人数の少ない学校には人間関係が楽、しっかり勉強を見てもらえる、障害などを持つ人にとっては静かで過ごしやすいなどのメリットがある。資金的な問題だけ、大人の都合だけでなく、もっと生徒たちに向き合い、玉野市の学校、教育をどうすべきか話し合ってほしい。平日の部活の時間を延ばしてほしい。大会が近いのに練習ができないのは困る。休日の玉野市地域クラブ合同練習のときに、わざわざレクセセンターまで移動させないでほしい。遠すぎて不公平だ。他の学校の人が自転車で行けるものを、私たちは車を親に出してもらって移動している。親の時間も奪うからやめてほしい。なんなら地域クラブの部活練習の代わりに学校でやらせてほしい。近くなら行ったのに、私たちだけ練習の機会を奪われているようで癪だ。地域移行なのに、なぜ私たちが出向かなければならない？地域といつつ、結局私たちがレクセセンターまで移動させられる。移動できる地域の枠を超えてだ。

7 地域の文化や伝統に関する意見・アイデア

【小学生】

- ・伝統的なお祭りがある街
- ・伝統を守ったりしたいと思っている。
- ・町の伝統を色んなところでできるようにしたり、伝統のところにタブレットを置いて、街から遠い人に伝統が見せられるようにしたい。
- ・みんなが仲良くて伝統を守り続ける。

【中学生】

- ・もっと祭りや伝統を増やしたほうがいいと思った。
- ・文化などを守り続ける必要がある。
- ・伝統を守り続ける。

8 自然環境や景観に関する意見・アイデア

【小学生】

- ・自然を大事にして自然豊かな街にしたい。
- ・このきれいな自然を守って外国人観光客に来てもらう。
- ・自然を壊さず動物を守りたいと思っている。動物などが住みやすい環境にしたい。
- ・自然環境を大事にすることが重要だと思います。
- ・誰もが驚く綺麗なまち。自然いっぱい、みんなが笑顔。
- ・緑がとても多く、自然がとても多い街にしたい。
- ・もっと綺麗なお花があること。
- ・リサイクルをして自然を大切にする。こんな玉野市になってほしいです！
- ・森林を開拓せずに、緑や花が街にあふれるようなところにする。
- ・田舎暮らしを続けて、自然を活かして緑を増やしていくこと。
- ・自然を大切にしたりして、活気溢れた玉野市にしたい。
- ・自然を増やしてほしい。

- ・自然や生き物（ペット）などを大切にしている。
- ・自然も守られて、空気がきれいな玉野市

【 中学生 】

- ・玉野市の自然環境をよりよくすること。
- ・自然を大切にし、住みやすい環境を残して行ってほしいです。
- ・自然を守り続けることのできる玉野市であることが重要だと思った。
- ・きれいな自然が見られる。
- ・今あるきれいな自然や環境を守るために一人一人が意識してゴミをなくす。
- ・自然が多いきれいな街をつくる。
- ・自然が多く、過ごしやすい環境。
- ・地域の自然を大切にし、その自然などを守るために、自分たちのできることをしっかりとしていくこと。
- ・環境を守ったりすることが重要だと思った。
- ・デジタルをたくさん使おう！とかA Iでもっと便利にしよう！とかではなく、自然やきれいな環境が守られているそのままの玉野市が一番いいと思います。
- ・一人ひとりがこの玉野市の美しい自然の風景を守っていきたいという気持ちが重要だと思った。
- ・ゴミを拾ったりして自然を守る。
- ・自然を汚さない。

9 環境美化に関する意見・アイデア

【 小学生 】

- ・今のままでもいいと思うけど、たまに通学路とかにゴミが落ちていたり、中身がまだあるのに捨てている人がいるから、「ポイ捨てのない玉野市にしたいです」って内容にしてほしいです。環境にも悪いし、ゴミが海や川に流れたら、魚にも被害が大きいから。あと、中身がまだあるのに捨てたらもったいないし、食品ロスだともいました。玉野市がきれいだったら観光客ももっと増えるかもしれないし、玉野市に住む人がもっと増えると思いました。自分の少しの意見が、なにか参考になったら幸いです。
- ・環境に優しい玉野市がいいと思いました。そのためには、進んでゴミ拾い（環境をよくする活動）をしたりすればいいと思います。
- ・川、海の掃除。
- ・ゴミ拾いやボランティアを手伝って玉野市をつくりたい。
- ・ポイ捨てを止め、環境に優しいものにすること。
- ・みんなで協力してゴミ拾い活動をする。
- ・環境に優しいまちづくりをつくる。花や花壇や緑を多くする。
- ・川や道などにゴミを捨てない。
- ・ゴミのポイ捨てなど、まちのかんきょうはかいになる行動はしない。ゴミ拾いやリサイクル、川のそうじなどに取り組んでまちをきれいにする。
- ・SDGs をして環境に優しくしたい。

- ・アイデアはありませんが、川の掃除やごみの分別をしっかりとみんながすると、きれいなまちになると思います。
- ・電車内、スーパー内をもっときれいにする。
- ・ポイ捨てがない、ゴミを区別する。
- ・玉野市全体が、町をきれいにするボランティア活動をひらいて、町の環境をキレイにすることです。町をお花でいっぱいにすることです。
- ・子どもの頃からこんな玉野市にできたらなーと思っていることがある。自分からポイ捨てはしないや、ポイ捨てされていたら拾ってゴミ箱に捨てて、自分できれいな玉野市にすることが大切。玉野市のよいところはたくさんあるから、そのいいところ全部を他の人に知ってもらうようにポスターとかにして、色々なところに貼ってみんなに伝えればいいなと思います。柄も悪い雰囲気ではなく、優しそうな雰囲気にして、玉野市全体につくって貼り、環境も悪くしないように色々な人がポイ捨てなどをしないようにすれば、環境の良い玉野市だと思えてもらえると思います。
- ・海のゴミ拾いをする。
- ・ゴミがない町にするために、ゴミ拾いなどをできるように意識して暮らしたいです。
- ・常にみんなのことを考えて、みんなのためになることをする。例えば、たくさん清掃活動を行うなど。
- ・ポイ捨てをしている人に呼びかけをしたりする。
- ・ごみの分別や節水、節電を行ってもらうために看板などをつくる。

【 中学生 】

- ・ゴミを捨てたりせずに、綺麗な街を維持すること。
- ・ゴミのポイ捨てをしなかったり、分別をしたりしてきれいな環境を続けること。
- ・玉野市をきれいにする。
- ・公共の場がきれいに掃除や草刈りなどの手入れがされている。
- ・きれいな環境を保つ。
- ・一人ひとりがゴミを捨てたりしないで、玉野市をきれいにする気持ちを持つこと。
- ・町を汚さず、きれいな町にしていくことが重要だと思った。
- ・ゴミ拾いのイベントとかもたいせつ。
- ・環境を守る。
- ・ポイ捨てをしない。自ら進んで、ゴミ拾いをする。
- ・自分が住んでいる国、環境をよくするために、地域で行われるゴミ拾いや廃品回収などに参加する。
- ・ゴミが海岸に漂流していると景観がよくないので、ポイ捨てをやめるよう周知&罰金等を設けるべきであると思う。ポイ捨てする人も減ると思う。
- ・玉野市は海が近いから、海岸清掃をしていきたい。

10 人権の尊重・思いやりや優しさに関する意見・アイデア

【小学生】

- ・しっかりと話しかけられたら優しく話してあげたり、おとなになって子どもがいてボールなどが飛んできたら優しく取れるようなボールを返してあげたりする。ポイ捨てがなくきれいで、玉野市市民が全員優しい心があり、時には怒るかもしれんけど、そういうことがあっても仲直りできる。悪いことやミスをしたら、しっかりとその会社の人に謝ったりする。知らない人でも困っていたら助けたり、銀行強盗などをしないためには、いじめをなくしたり、ちょっとでも嫌な気持ちになることを防いだり、命の大切さに気づいたり、他の人の気持ちを考えて行動できるような人がたくさんいたらよいと思う。
- ・みんなが優しくする心が重要
- ・若い子どもにも優しくする。すべての人に人権があるということを理解する。虐待などをしない。
- ・他の人のことを考える。みんなに優しい心をもつ人になってほしい。家でも嫌なことがおきないように、保護者の方も十分に気をつけてほしい。喧嘩などで他の人が怪我しないように、喧嘩をできるだけしないようにしたい。暴力だけでなく口げんかで心についた傷は絶対に治らないので、そういう心についた傷をつけないようにすぐ相談に乗れるような優しい市になってほしい。子どもを助けられるような優しい市になってほしい。
- ・玉野市の人が優しい人になったらいいと思います。
- ・玉野市の全員の方が優しく、沢山の人が困らないこと、沢山の人が愛を持っている街にしたい（平和）。
- ・清潔な玉野市でみんなが優しい楽しい玉野市になってほしいために、一人ひとりがみんなのことを大切に思うことが重要だと思う。
- ・どんな人・誰でも、助けること（困っていたりしたら…）。
- ・誰にでも親切にする。だれでも（どんな人でも）たくさん助けてあげる。このようなことをすることによって、幸せな社会になると思う。
- ・どんな人にも優しく接するまち
- ・一人一人が思いやりを持つ。協力し合う。
- ・みんながいろいろな人にやさしく、人助けのできることを大事だと思う。
- ・みんながひとりひとりの個性を尊重し、優しさや楽しさに溢れた玉野市
- ・みんなが幸せで親切な玉野市にしたいです！ 困っている人がいたら、勇気をもってすぐ助けること！！
- ・一人はみんなのために、みんなは一人のために、一人ひとりが行動にうつせる玉野市
- ・一人ひとりの優しさ
- ・玉野市の人がずっと優しくいてほしい。
- ・誰にでも優しく、一人ひとりの権利を大切にするとよいと思います。
- ・誰もが仲良くして、誰もが来たくなるような玉野市。一人でも不便に思う人や楽しく過ごせない人を減らしたい。
- ・一人一人の人権を大切にする。
- ・顔色が悪い人の相談相手になってほしい。仲間はずれにされている人がいたら助けてあげてほしい（この2つをやってほしいです）。

- ・人権などを尊重していくこと。
- ・玉野全体が人のことを考えて行動したり、進んであいさつなどをする。
- ・差別はしないことです。

【 中学生 】

- ・人に迷惑をかけないようにする。
- ・差別しない。
- ・差別がなく、誰でも住みやすい玉野になってほしい！
- ・悪いことをする人、陽キャとか陰キャとか決めつける人、それを利用していじめる人などがいなくなったら住み続けたいと思う。
- ・一人一人がみんなのために助け合える町など。
- ・一人一人の考えや行動を尊重していたり、思いやりがあって、助け合える玉野市をつくりたい。
- ・一人ひとりが相手の意見を尊重していくことが重要だと思った。

11 安全なまちに関する意見・アイデア

【 小学生 】

- ・詐欺や犯罪がないような市。やばい人たちがいなくなって、騒がしくない市。
- ・平和な街にする。
- ・みんなが楽しく安全に、もっと笑顔があふれる街にするために、もっともっと自分たちの意見を出しあいたい。
- ・みんなが楽しめて怪我をしない玉野
- ・みんなが仲良く、事故や事件が起こらないような玉野市
- ・みんなが安全に暮らせるように犯罪が起きない場所にしたい。事故で人が亡くなったりしないように、パトロールなどをしてできるだけ気をつけてほしい。
- ・犯罪がない。
- ・ゴミを捨てたり、悪いことをしたりする人がいなくなって、玉野市のみんなが協力できること。
- ・安全な玉野市でいてほしい。
- ・交通事故やマナーが悪い人を減らすため対策し、安全に過ごす。
- ・ルールなどを守って、事故がない玉野市にする。
- ・迷惑行為をやめてもらうためにポスターなどをつくったりする。
- ・暴力、違法薬物など非行をしない。
- ・平和な玉野市
- ・みんなが平和にらせるまち
- ・悪い人や怖い動物がいなくなること。
- ・犯罪をしない人が増える。
- ・犯罪をしない。

【 中学生 】

- ・犯罪がおこらないようにする。
- ・今の玉野市を大切にする。悪い行為をしないこと。
- ・災害に強いまちづくり。
- ・治安がよい。
- ・平和
- ・安心安全な環境
- ・もっと街灯を増やしてほしい。
- ・皆で協力して、争うことがなく、平和にする。
- ・野生動物が多すぎる。これでは夜に散歩にも行けない。イノシシなどが来られないようにしっかりめにフェンスをしてほしい。

12 ルールやマナーに関する意見・アイデア

【 小学生 】

- ・皆がルールを守ったりすることが重要だと思います。
- ・マナーがしっかりとしていることが重要だと思った。
- ・玉野市に住んでいる人たちがマナーを守っていること。
- ・人に迷惑をかけない、すぐおこらない。
- ・交通ルールを守る。ルールやマナーを守る。
- ・みんなが幸せに暮らせて楽しい玉野市にするために、マナーを守って1人1人責任をもって暮らす！
- ・交通ルールを守る。人の迷惑になることや物の貸し借りをしない。

【 中学生 】

- ・全員がルールを守ること。
- ・一人一人がルールやマナーを守って行動することが重要だと思う。
- ・交通ルールや学校のルール、小さなルールを守ることが大切だと思った。
- ・ルールや決まりを大切にする。

13 その他の意見・アイデア

【 小学生 】

- ・建物がいっぱいあって子どもたちが住みやすい街をつくりたい。
- ・涼しいスポットがたくさんある市
- ・みんなが笑顔になれる玉野市になってほしい。
- ・子どもが暮らしやすくしたらよい。子育て給付金をもっと増やして、子育て世帯がたくさん住むようにする。
- ・人が住んでいない古い家やこわれそうな家は、崩してほしい。
- ・自由に玉野市のみんなが話し合える市になればいいと思う。
- ・少子化や健康な玉野市、伝統的な工業などをつくっていききたい。
- ・工場がたくさんあること。物価が安いまち。人とのコミュニケーションがとれること。

- ・民主化を進める。
- ・玉野市が人気になって、とても有名な場所になる。
- ・みんなが面白く明るくなる玉野
- ・公園などの公共施設が発展し、いつでも楽しく遊べるような玉野市になってほしい。
- ・みんな一人ひとりが不自由なく暮らせて楽しい玉野市
- ・漁業が盛ん。
- ・玉野市の特徴をつくる。
- ・みんなが元気に楽しい暮らしをすることが重要だと思います。
- ・住み続けたいです。
- ・食べ物や飲み物を安くしたい。
- ・都会にしたら今のレトロな感じも残っていいと思う。
- ・未来的技術
- ・命を大切に。
- ・明るく楽しい玉野
- ・たくさんいろんな仕事ができる街。子どもたちがたくさん遊べるようにする。
- ・みんなが元気で楽しい。
- ・水を大切にする。
- ・みんなが毎日ご飯も食べられて幸せの人生
- ・みんなが幸せになって充実した毎日にするために、毎朝地域の人に会ったら、挨拶をしてもらってからするんじゃなくて、自分から挨拶をすると誰もがいい気持ちになって、充実した毎日になると思う！
- ・私は、人口が減らないように、子どもをお金のことなどを考えずにたくさん産む、そんな人がたくさん増えて、仕事などもさかんになってほしい。東京では、昼間人口と夜間人口だと、観光客や仕事で東京に来る人がいて、昼間人口のほうが多い。玉野市も東京に負けずに昼間人口を多くするために、人口を増やし、SDGsを意識して一人ひとりが優しい心を持つことが大切だと思う。玉野市の人口は少ないから、まずは、学校と学校の関わりを深くして、仲間を増やしていくことで、玉野市の仲がふかまっていくことが重要だと思う。
- ・街に活気がいると思う。
- ・環境がよくて、住みやすい街がいいと思う。
- ・玉野市らしくずっとこのままでいてほしい。いつまでも豊かなところがいい。遊具をもっと大きくしてほしい。犬を増やしてほしい。遊ぶ場所をもっとつくってほしい。
- ・登山ルートなどのところで手すり古くて壊れているところがあったりするから、手すりをなおすともっと安全に楽しく登山ができると思います。
- ・今まで通りがいい。
- ・自分たちが大人になったら少なくなっているかもしれないけど、今は玉野市では小学生が多いので、小学生や中学生に「どんな玉野市をつくりたいですか」などと聞いて、小学生や中学生に答えてもらった取組を中心に活動してもいいと思います。
- ・農業がさかんである。
- ・自分ができることをいっぱいする。

- ・住み続けたいと思う。
- ・仲良しで、怒っても物に当たらずに誰にでも笑顔
- ・田舎っぽい雰囲気を出したらいいと思う。
- ・都会で、便利な街がいい。
- ・どんな人でも使いやすくするようにしたり、街を活性化させたり、住み続けやすい環境をつくればいいと思いました。
- ・快適なところを増やす。
- ・誰も嫌にならない玉野市、みんなが頑張れる玉野市、みんなが健康で暮らせる玉野市。
- ・相談が気楽にできるようになってほしい、今は相談がしにくい。

【 中学生 】

- ・若い人が働ける、給与水準が高い仕事場をつくるべき。
- ・農業の活性化とか。
- ・街に活気があること。
- ・玉野は無駄なことでお金を使うことが多いので、もっと有意義に使ってほしい。
- ・もっと玉野市をPRする。
- ・SDGsを意識する。
- ・これ以上少子高齢化などをすすませないために、対策を考える。
- ・スポーツや運動をする所が多い街
- ・ちゃんと発展しており、遊べる場所が増えることが重要だと思った。
- ・少子高齢化を防ぐ取組をする。
- ・玉野市を好きになる。
- ・建物を増やす。
- ・工夫をする。みんなの意見を取り入れる。
- ・子どもにも大人にも年寄りにも経済的な支援がしっかりしている。仕事に就きやすく、最低賃金の高い環境づくり。学校・病院等の公共機関をより便利にする。
- ・先進的な地域
- ・道路工事とか、全然開業しない病院を建てることにお金を使わずに、公園とかもっと地域の人が休めたり遊べたりする憩いの場的なことにお金を使った方がよいと思う。
- ・無駄遣いしないなど。SDGsができる市。
- ・機械とかも導入したりする。でも玉野の良さを残して、若い人も高齢者も住みやすい街
- ・どんな年代の人とも話せるような玉野市
- ・みんなが楽しいと思える街にする。
- ・もう少し、活気のある街にすることが重要だと思う。今の玉野市は、よくいうと緑がたくさんあってあまり自然災害に見舞われず、静かでのどかな街、悪くいうと観光で来ようと思われるものが住民ですらあまり出てこないほど静かすぎて、面白みがない街といえる。
- ・もっと便利にする。
- ・町が盛り上がっていること。
- ・遊ぶ場所を増やしてほしい。
- ・人と仲良くする。

- ・人が人に愛される、信頼されるような優しい平和な玉野
- ・大人から子どもまで幅広い世代に人気がある建物をつくったりする。
- ・食べ物が美味しくなるように、農薬を使わない体に優しい野菜や果物をつくったりする。
- ・地域住民1人1人の声を聞いて、実現する。
- ・まず簡単な挨拶からだと思います！
- ・一人ひとりが玉野市を大切にしようとする気持ちをもつことが重要だと思いました。
- ・みんな仲が良い玉野市！
- ・ひとりひとりが玉野市を大事にできる行動を取る（ゴミ拾い、人助けなど）。
- ・まずは就職先が市内にたくさんあること。
- ・子どもを産もうと思えるような環境にしてほしい。私は中学生の女子だが、大人になったときにこのままの玉野市では子どもを産み育てようとは思わないと思う。そのために制度と設備を充実させ、子どもを産み育てている人にもっと税金を還元してもよいと思う。雇用の充実をしてほしい。働く場所がなさすぎる。税金が使われている街と使われていない町の差がありすぎる。もっと田舎の町にも回してほしい。
- ・新しい技術を取り入れることばかりに必死にならないこと。

玉野市 子どもの生活実態に関する調査（小中学生・保護者）
－ フリーアンサー取りまとめ結果 －

発 行／令和 7（2025）年 9 月
発 行 者／玉野市 健康福祉部 こどもみらい課
〒706-8510 岡山県玉野市宇野 1 丁目 27 番 1 号
電 話（0863）32-5554
メー ル kodomo@city.tamano.lg.jp
